

### 特産物の販売拠点は

## 観光協会が採られている

鈴木康夫 議員（一新会）

東京オリンピック開催が決まり、国・府も一層観光に力を注ぐ方針を固めた。そこで、本市も戦略的方針を定める必要があるのでは。①近隣市との広域連携を図るべきでは。②一休品をはじめとする特産物の販売拠点の確保が必要では。特に、ネクスコが積極的にS.A.P.Aを貸し出す方針を打ち出された中で、第二京阪・京田辺P.Aが有力候補となるのでは。

〔経済環境部長〕 ①向日市から南山城村まで15市町村が連携して、歴史資源や宇治茶を発信する京都やましろキャンペーンを展開している。②京田辺P.Aの土地は、道路法で道路とみなされており、物販は許可できないとのこと。新たな拠点を、観光協会会長が自ら探されている。

〔建設部長〕 ②教育部署と連携し、階段の設置を検討する。

〔教育部長〕 ①普賢寺地域にある府所有60分の土地の有効活用を図れないか。例えば、大学農学部による京田辺ブランド品研究開発の実験農場として。

〔企画政策部長〕 南田辺・柏田地区基本調査委員会が報告



第二京阪道路京田辺P.A

書をまとめ、方向性が示された。農業関連分野もその候補の一つとなる。

〔松井ケ丘小学校の通学路の安全対策を急ぐ。〕⑦山手東地区無信号横断歩道対策として、市有地に階段の設置を。⑧山手中央カスト前交差点は

駅前を路上喫煙禁止区域とするべきと考えるが。

〔経済環境部長〕 喫煙の健康への影響、周囲の人への配慮など、啓発を行っている。また、条例によりポイ捨て禁止を呼びかけている。

### 安倍首相の農業改革について

## 農業委員は公選制が基本

塩貝建夫 議員（共産党）

安倍首相が進める農業改革に対して、市長並びに農業委員会会長の認識を問う。

〔市長〕 政府の動向を注視し、改定等の問題が出れば市長会

を通じて運動できればと考え

〔農業委員会会長〕 規制改革会議は農業を知っているのか。地域に責任を持つ農業者の代表である農業委員については、公選制が基本である。また、法人が50%の資格を持つというような課題が出ることを考える。

〔大飯原発3・4号機再稼働差し止め訴訟で、福井地裁は「運転してはならない」という画期的な判決を言い渡した。市長はどうか受け止めているか、その認識を問う。また、「脱原発をめざす市長会議」に市長も参



農業委員会総会の様子

加すべきと考えるが。

〔市長〕 原発再稼働については、国のエネルギー政策の問題であり、科学的知見に基づき国においても総合的に判断すべきと考える。「国策として、原発依存社会から自然エネルギーへの転換を進めなければならない」との認識は変わっていない。「脱原発を

めざす市長会議」への参加は現在のところ考えていない。

〔歩行者に安全・安心な道路づくりについて。〕⑦地域幹線道路「新田辺一休ヶ丘線」の歩行者安全対策及び道路整備を。⑧市道草内新線の天津神川の上を歩道整備し、歩行者の安全対策を。

〔建設部長〕 ⑦歩道整備されていない区間においては、新たな土地利用をされる際、歩道設置に必要となる用地買収の協力をお願いし、歩道設置工事を実施する取り組みを進めている。⑧天津神川の縦断占用については、大規模改修事業となり、早急に事業化することは困難。歩行者の安全対策として、横断歩道を新設するなどの施策について研究したい。

### 甘南備山の保存は

## 本市の責務である

上田 毅 議員（一新会）

地域振興の活性化について。

〔建設部長〕 事業計画書を作成し公園管理者と協議いただければ対応を考える。

〔南部消防署について。〕 南部消防署併設について。薪甘南備山保存会に、自治体と



里山として保存されている甘南備山

野外コンサート・特産物や地域店舗の参画を盛り込み、経済効果も上げたい。寄付等を募り開催をしたいと考えるが。

〔建設部長〕 事業計画書を作成し公園管理者と協議いただければ対応を考える。

〔南部消防署について。〕 南部消防署併設について。薪甘南備山保存会に、自治体と

市民が望むことを優先すべき。

〔教育部長〕 人が集まる場づくしの機能を考えることは非常に重要である。

〔地域遺産である甘南備山について。〕 霊山「甘南備山」は、本市のシンボル・誇りである。薪甘南備山保存会に、自治体と

早くから建築されているが、南部地域は、施設がない。新旧住民の交流が実質課題になっている。隔たりなく同じようにしていただきたい。また、南部消防署の併設は考えているが、

〔甘南備山の歴史と自然を守り、後世に受け継がれるように、一層の支援をしていただきたいと考える。〕

〔経済環境部長〕 年間6万人もの登山者を迎える甘南備山の姿を、損することなく里山として保存することは本市の責務であると考えている。

### 公立幼稚園 自ら変化すべき時

## 子育て観点含め取組む

河本隆志 議員（民主党）

就労型預かり保育を、来年度から全園で実施できるよつ、早急な対応を求めます。

〔教育部長〕 現在の試行の中で、保育状況や利用されている保護者の就労状況等を見た上で判断していきたい。

〔教育部長〕 3歳児のならば保育に係る期間が長く、課題

と考えており、そのあたりの検討を進めています。

〔このままの状態では市立幼稚園の園児数が減少し、公立幼稚園としての存在意義が問われかねない。幼稚園が自ら変化すべき時にきている。これらの問題に、危機感を持って取組むべき。〕

〔教育部長〕 市立幼稚園の特色を生かしながら、きめ細やかな幼児教育を進め、預かり保育を充実させるなど、子育て支援の観点も含め、取組ん

ていきたい。

〔学童保育の6年生までの受け入れ拡大も含め、今後の取り組みは。〕

〔教育部長〕 子ども・子育て支援事業計画の策定に取組んでおり、6年生までの需要見込みを分析する中で、受け入れ人数を検討している。

〔学童保育の施設は、児童館との併用も含めて、学校敷地内以外に施設整備することも選択肢の一つと考えるが。〕

〔教育部長〕 学校敷地内の施設整備を原則とはしているが、敷地内に限らない整備も検討課題の一つと考えている。



降園時に地域ごとに整列する園児（草内幼稚園）

〔未婚のシングルマザーへの寡婦控除のみならず適用についての見解は。〕

〔健康福祉部長〕 近隣で行っている自治体も同様、保育料の算定でみなし適用をする自治体が全国的に珍しい状況であるため、実施自治体の状況を十分に研究したい。